

■ 計画概要

高浜町では、誰もがその人らしく、いくつになっても住み慣れた地域でともに支え合い、暮らしている地域共生社会の実現をめざし、将来に不安のない地域福祉体制を構築する必要があります。

そのため、社会福祉協議会を中核とした地域福祉活動の拠点を、中心地の高浜地区に移転・集約するとともに、高齢者福祉・障がい福祉施設等が一体となった社会福祉複合施設の整備を計画しています。



■ 基本理念（高浜町社会福祉施設基本構想に掲げられた基本理念）

- ① 高浜町の目指す地域ネットワークの構築
- ② 高浜町が形成する包括的相談支援体制の創設
- ③ 誰もが健康でいきいきと暮らし、気軽に立ち寄り、相談・交流が図れる地域コミュニティの実現

■ 計画スケジュール（案）

令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
測量業務 基本設計業務	実施設計業務・ 確認申請他業務	発注準備・ 業者選定	建設工事	供用開始 解体・外構工事他

※ 整備スケジュールは令和4年3月初旬時点のものです。今後変更する場合があります。

■ （仮称）高浜町社会福祉施設建設検討委員会による意見の抽出

各検討委員会から出た貴重な意見を抽出し、供用開始後の施設の規模、管理・運営方針（利用の仕方）を計画に可能な限り反映する計画としています。瑞祥苑諸室からなる共用室ゾーンについては、過去の利用状況を確認し、今後利用される人数から導き出された無駄のない諸室を計画に反映しています。

また、避難所としての機能は継続しながら、地域と共存し、これからも安心できる施設として利用されます。

■ 子生川沿い（未来橋）から見たイメージ



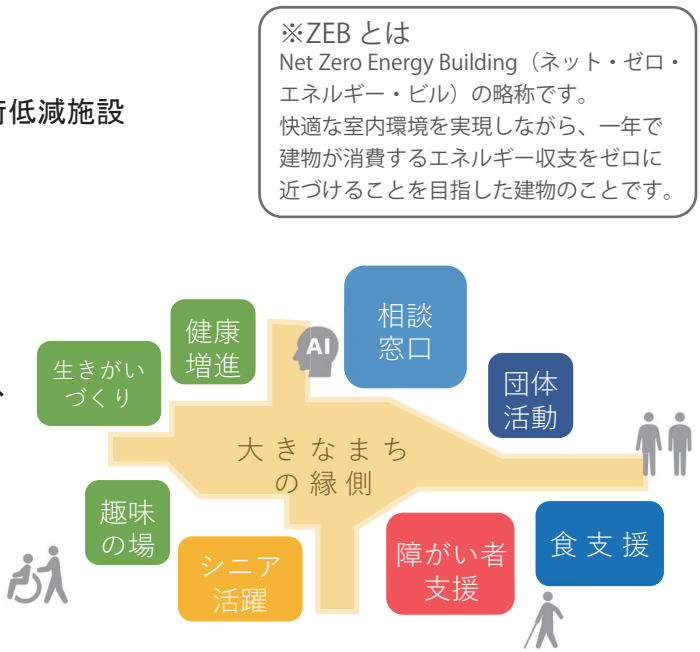
■ 9つの基本方針

- ① 包括的、総合的にサービスを提供できる地域福祉の拠点の整備
- ② 多様な団体が主体的に活躍できるコミュニティづくりの場
- ③ 安全・安心で利用しやすい施設
- ④ 積雪地、海浜地区、日本海の特徴を踏まえ維持管理しやすい持続可能な施設
- ⑤ 景観整備モデルである現瑞祥苑のイメージの継承
- ⑥ 敷地周辺に配慮した計画
- ⑦ 防災機能を有する施設
- ⑧ 省エネ設備や再生可能エネルギーを活用した環境負荷低減施設（最新技術 ZEB※の導入検討）
- ⑨ 最新のデジタル技術を活用した施設

■ 施設の目指す姿

各ゾーンを結ぶ「大きなまちの縁側」を施設の中心に計画することで、下記の3つのテーマを大切にしながら、多世代にわたる地域共生社会の実現に向けた施設整備を行います。

- ① 立ち寄りやすい雰囲気づくり
- ② お互いを知ることのできる場づくり
- ③ 地域の皆が主役になれる場づくり



施設全体イメージ



全体配置図



新施設に整備する機能

●社会福祉協議会等ゾーン

現在、和田地区の高浜町保健福祉センター内にある和田事務所と青郷地区の緑ヶ丘事務所の2か所に分かれて事業を展開していますが、本計画では、利便性の高い中心市街地に地域福祉部門を移転・集約し、「断らない・つなげる相談窓口」として包括的・総合的な相談体制の創設を計画します。

・総合相談窓口では、高齢者支援、障がい者支援や行政サービスに関する相談など多岐にわたる内容が予想され、行政と連携し施設におけるデジタル化・オンライン化による環境整備を進めます。

・地域住民をはじめボランティア団体、民生委員・児童委員や身体障がい者福祉協会など、多様な主体がつながり、地域福祉活動を推進する協働・連携の場（プラットフォーム）としての機能を強化します。

そのコーディネーターは社会福祉協議会が担うものとし、本計画施設の顔となる1階部分に社会福祉協議会の事務室を配置計画します。

●障がい福祉関係ゾーン

障がい児への支援（児童発達支援、放課後等デイサービス）や常時介護が必要な障がい者の支援（生活介護）体制、また障がい福祉に関する様々な相談に対応する相談支援体制の整備を計画します。

・障がい福祉サービスおよび障がい児福祉サービスの事業所は、利用者の特性や安全面、防災面を考慮し2階に配置します。

・障がい者の相談については、利用者が気軽に立ち寄り、相談しやすくするため、共用室ゾーンに相談室を設けるとともに、総合相談や他の機関との連携が図りやすい環境整備を行います。

●共用室ゾーン

現在の老人憩いの家「瑞祥苑」の機能である大広間、教養娯楽室、機能訓練室、多彩な利用が可能な多目的室を設けるとともに、福祉団体活動や各種研修会などに利用可能な会議室を計画します。

●高齢者福祉関係ゾーン

現在の老人憩いの家「瑞祥苑」を利用する高齢者や各種関係団体のつながりを意識しながら、仲間や地域の高齢者とともに生きがいくくりや継続的な健康活動、社会参加の推進を図る場とするため、1階の共用室ゾーンと連携して、諸室配置を計画します。

●コミュニティーゾーン

現在老人憩いの家「瑞祥苑」を利用する高齢者のみならず、近接するスクールゾーンとの共存を視野に入れた多世代交流の場としての新しい機能を導入します。

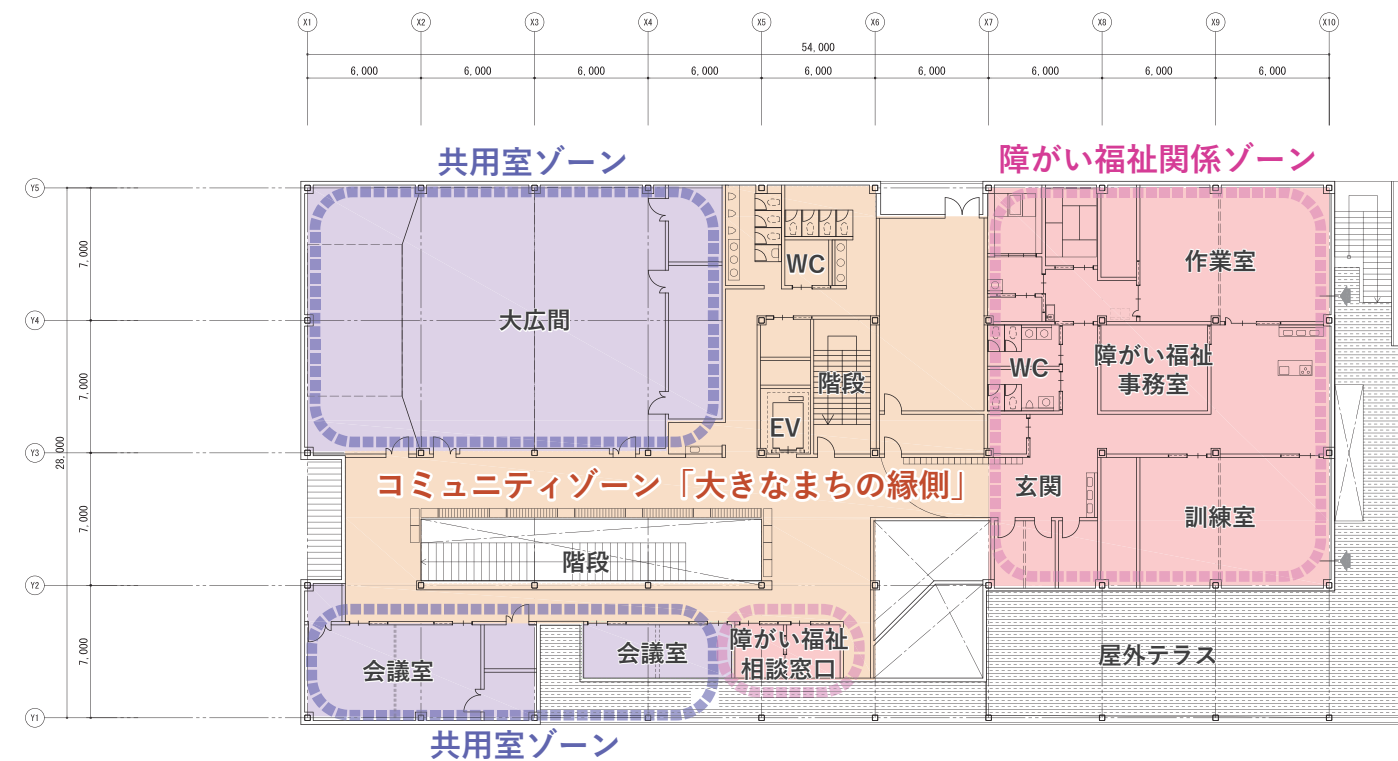
障がいのある人もない人も地域に住むすべての人が自然と集まり、つながる（地域共生社会）場となるロビー「大きなまちの縁側」を計画します。

施設は2層となるため、上下階をつなげ一体的な交流の場として計画します。

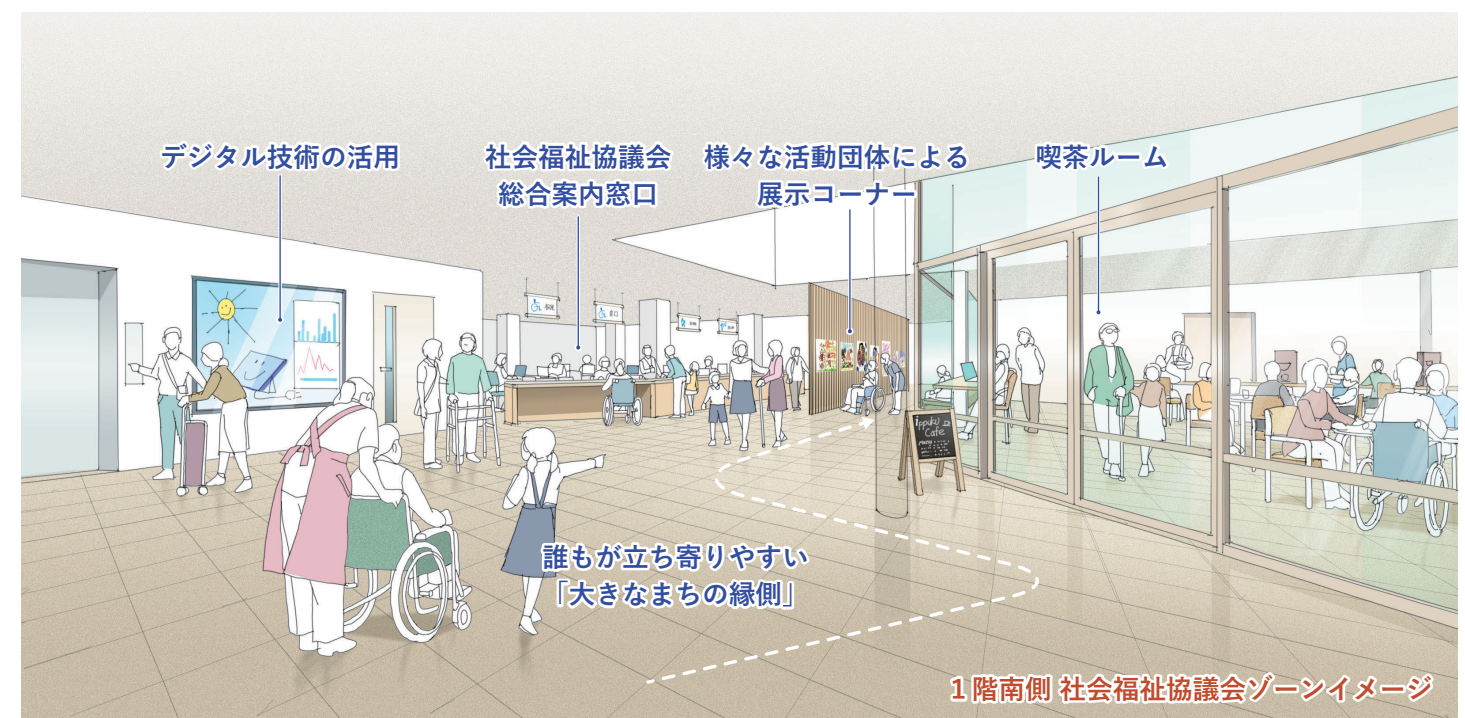
計画概要

計画地	：福井県大飯郡高浜町 宮崎 地係
敷地面積	：6,250 m ² （南・西駐車場含む整備全体エリア）
都市計画区域	：都市計画区域内
用途地域	：第一種中高層住居専用地域
建蔽率 / 容積率	：60% / 200%
防火地域等	：法22条区域
日影規制	：高さ10m 超え(4m) 4時間 / 2.5時間
斜線制限	：道路斜線 勾配1.25・適用距離20m 離日斜線 勾配1.25・立上がり20m 北側斜線 勾配1.25
主要用途	：社会福祉施設
建築面積	：1,512.00 m ²
延床面積	：2,669.00 m ²
建蔽率	：24.19 %
容積率	：42.70 %
構造・規模	：鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地上2階建て
駐車駐輪計画	：〔自動車〕 約147台 （西側63台 / 南側35台 / 既設49台） 〔自転車〕 約20台 〔自動二輪〕 約6台

■ 2階平面イメージ



■ 建物内観イメージ



■ 1階平面イメージ

